

病害虫防除技術情報第6号

平成21年12月11日

三重県病害虫防除所

イチゴのうどんこ病が増えています。

- 1 対象作物 イチゴ
- 2 病害虫名 うどんこ病
- 3 発生状況 やや多

(1) 巡回調査結果(12月1~7日)

調査地点	発病株率(%)	発病果率(%)
津市芸濃町	0	0
津市一志町	0	0
松阪市曾原1	4	0
松阪市曾原2	4	0.5
松阪市藤之木町2	0	0
松阪市藤之木町3	0	0
度会町棚橋	10	0
伊勢市小俣町	0	0
玉城町勝田	0	0
志摩市阿児町	22	0
志摩市磯部町2	0	0
志摩市磯部町3	0	0.5
平均	3.3	0.1
平年	0.47	0.7

(2) 一般圃場でのイチゴうどんこ病発生状況(12月11日)

地域名	津	松阪	伊勢志摩	全域
発生状況	平年並	多	やや多	やや多

4 予想される向こう1か月の天候(12月4日発表)

期間の前半は気温がかなり高くなるでしょう。

期間の前半は天気は数日の周期で変わるでしょう。

5 本病の特徴

(1) イチゴうどんこ病菌はかびの一種で、イチゴ以外にはエゾヘビイチゴ、シロバナヘビイチゴなどに寄生します。

(2) 病原菌の胞子の発芽適温は17~20℃前後です。

- (3) うどんこ病は乾燥、多湿のいずれの状態でも発生します。
- (4) 本病は活物寄生菌であるので、寄生された植物は急に枯死することはありませんが、果実は商品価値を失い、発生は拡大し大きな損失をまねきます。

6 防除対策

- (1) 発生が少ないうちに防除をしてください。
- (2) 葉液がかかりやすくなるよう、ていねいに散布してください。
- (3) 燻煙剤による防除も有効です。
- (4) 収穫までの日数やミツバチに対する影響に注意してください。
- (5) 農薬は、ラベルの表示を確認して正しく使用してください。